

冬景色 作詞:文部省唱歌 作曲:文部省唱歌

さ霧 消ゆる みなとえの

舟に白し 朝の霜

ただ 水鳥の声はして

いまだ さめず 岸の家

からす 鳴きて 木に高く

人は 畑に 麦を踏む

げに 小春日の のどけしや

かへり咲きの 花も見ゆ

嵐吹きて 雲は落ち

しぐれ 降りて日は暮れぬ

もし ともしびの もれこずば

それと分かじ 野辺の里